# 5月 あざみだより

〈担任〉浦田

## "春の自然の中で……"

早いもので、お子さん達があざみ組さんに進級して1ヶ月が過ぎました。

寒い冬が終わり、嬉しい春がやって来ました。木々や草花が芽吹き、大自然の営みを体ごと感じながら、お子さん達は、春の自然の中で色々な発見を楽しみながら、心と身体を弾ませ楽しく遊んでいます。桜の木の日々の変化に気づき、新芽を見つけたり、よもぎ、ふき、竹の子を、地域の方々の御好意で採らせて頂き、よもぎケーキや竹の子ごはんをみんなで作り、春の味覚を味わい、充分に春を感じながら、感性豊かに日々を過ごしています。「よもぎは、食べられるんだ。」「竹の子が大きくなったら、竹になるんだね。」と、色々な発見を楽しみ、体験の中で、たくさんの事を学んでいっています。また、春の自然の中で遊ぶ事で、足腰も強くなり、たくましく成長していっているお子さん達の姿に、自然の偉大さを感じる今日この頃です。今日も、春の自然の中で楽しく遊びながら、感性豊かに育て、たくましい心と身体を育てていきたいと思います。

### 〈今月のねらい〉

- 土に親しみ、心身を開放して楽しく遊びながら、働く事の喜びを知り、どっかりとやりぬく心を育てます。
- 春を満喫して楽しく遊びながら、春を感じる感性を育て、足腰の発達を促そう。

## "畑には、お友達がいっぱい!!"

「今度は、僕たち(私たち)が、畑を守るんだ。」と、6人の小さなお百姓さん達は、はりきってます。虫さんを大切に観察し合ったり、1つ1つ丁寧に草をとったり、土に親しんで遊んでいます。先日、初めて鍬を持って、「もぐらのキューちゃんに、ホカホカのお布団を作ってあげよう」と、みんなで力を合わせ耕しました。だんだんと鍬の使い方にも慣れ、みんなでホカホカのお布団を作りました。これから、みんなでお野菜さんの種をまき、苗を植え、大切に見守り育てながら、自然の恵み、お百姓さんへの感謝の心、食物を大切にする心を育てていきたいと思います。そして、働く事の喜びを感じながら、どっかりとやりぬく心を育てていきたいと思います。

## お願い

- 朝のスタートは、とても大切です。朝、畑に水やりに行く事もありますので、8:30までに登園をお願いします。
- これから暑くなり、汗をかいて着替える事が多くなります。半そでTシャツを、多目にロッカーに入れてあげて下さい。畑に行く時は、長ズボンとスコップを着て行きますので、毎日、持たせてあげて下さい。
- 泥んこ用のTシャツとパンツを持たせてあげて下さい。お願いします。